



サーキュラーエコノミー福山工場

○本社所在地：広島県府中市高木町502-10

## ○事業概要

一般・産業廃棄物収集運搬及び処分

堆肥製造（食品リサイクル）

汲み取り、浄化槽の清掃・維持管理

下水道処理施設の維持管理

R P F 固形燃料製造

○常時使用する従業員：252名

(2025年3月時点)

○現在の売上高：54億円

(2025年3月期)

○法人番号：8240001034098

○Web：<https://www.o-econos.com/>

## 企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ

代表取締役社長  
小川 貴広エコロジーをテーマに地域社会と地球の未来に貢献する  
「自然にやさしい」「人にやさしい」会社

当社は創業以来「三方よし」の精神のもと、地域社会・地球環境への貢献を通じて自社の持続的な成長と持続可能な社会を実現する会社を目指してまいりました。

現中期経営計画では『地域、そして世界とともに』をテーマに掲げ、売上高100億円の達成に向けて新たな挑戦をスタートしています。具体的には、動脈・静脈企業の連携のハブとなる循環プロバイダーとしての地位を確立し、国内外での事業基盤の強化を図ります。あわせてインフラサービスの充実や海外市場の開拓、環境施策への柔軟な対応、人的資本経営を通じて企業価値の向上に努めてまいります。

## 売上高100億円実現の目標と課題

## 実現目標

中期経営計画【2026年-2030年】を策定することにより、全社一丸となって新たな目標に取り組んでいます。

既存業務の市場シェア拡大のほか、新規サービスの提供や新たな事業領域の拡大に向け果敢にチャレンジ致します。

具体的には、瀬戸内資源循環プロジェクト（食品トレーリサイクル）による新たな企業連携への取組み、当社初の試みとなる海外（ベトナム）への進出、M&Aなど積極的な取組みにより、2034年の目標達成を目指します。

## 課題

当社を取り巻く事業環境は、昨今大きな転換点を迎えていました。

資源の採掘⇒消費⇒廃棄といったリニアエコノミー社会（線型経済）から、資源循環を前提としたサーキュラーエコノミー社会（循環経済）にシフトしつつあります。

当社も社会のニーズに応えるべく、廃棄物処理から資源循環プロバイダーへの業務シフトが重要な課題となってまいります。

## 売上高100億円実現に向けた具体的措置

## 目指す成長手段

## 中期経営計画における6つの主要施策

1. 動静脈連携の推進
2. 対外基盤・ネットワークの強化
3. 経営基盤強化・仕組み構築
4. 海外進出の本格化
5. BtoB & Gの強化
6. BtoC開拓手法の開発

## 実施体制

1. 動脈 ⇄ 静脈企業の連携のハブとなる循環プロバイダーとしての地位を確立  
アライアンス強化を推進
2. 中国・東北地方におけるファーストコール企業へ成長  
国内同業者ネットワーク化や新技術開発への挑戦を実行
3. 企業理念・バーバスに共感し、一体で事業成長できる仲間作り（内部育成・採用）を実行  
基礎となる体制構築も推進
4. ベトナムでの事業創出 ⇒ ASEANへの進出を企画  
欧州・欧米への情報収集を強化
5. 液状・固形にかかわらず、官公庁の民間委託案件の受注  
全国規模の他業種との業務提携が可能な組織体制を整備
6. アクア事業で蓄積された一般顧客網を基盤とした新規サービスを開発し、事業横断での展開を実施

※本宣言は企業自身がその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

## 売上高100億円実現への取り組み

